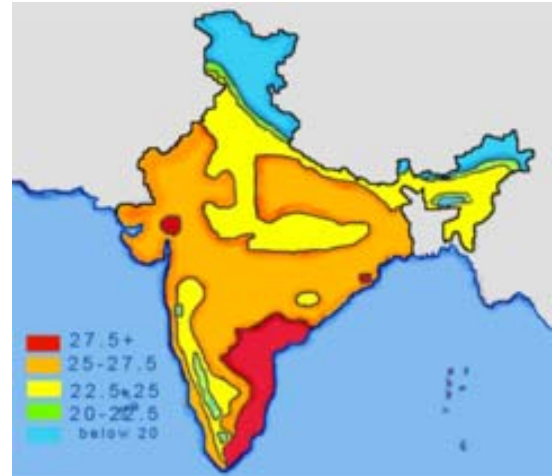


インドとの異文化交流会Ⅱ (2015.03.11)

インドから仙台高専名取キャンパス機械システム工学科に留学中のプリヤ・シンさんが、白板に描いたインドの白地図を使って多様な地理、気候、産業、民族、宗教、料理、スポーツ等を説明してくれました。インドは古代インダス文明以来、数多くの発明・発見があるそうです。たとえば、数字のゼロ、物差し、手術、水洗トイレ、チェス、シャンプー、インク、綿花などなど。世界第2位の英語を常用する人口を有し、公用語はヒンズー語と英語。様々な言語を有し、主な言語は122を数え、それ以外の言語は1599に上る。改めて、インドという国の文化の多様さを認識しました。



プリヤさんが白地図に書き込みながら多様なインドを紹介してくれました。



熱帯モンスーン気候から高山性ツンドラ気候までインドの気候は大きく異なる。数字は、年間平均気温。(ja.wikiより)



マンゴーの花、栽培は古く紀元前のインドで始まっている。日本では高価であるが、インドではタダで幾らでも食べられる。(ja.wikiより)



主食のチャパティー。全粒粉と水を捏ねて生地を作り、発酵させずに薄い円形にのばして焼いたもの。(ja.wikiより)



スポーツで盛んなのが、クリケット。プロのリーグがある。これは、路上でクリケットを行うインドの少年。(ja.wikiより)



24名が参加し、楽しい交流会となりました。